

令和7年度 第1回海老名市民講座「まな^び B I N A」



テーマ

『古事記』の神話を読む

講師 ^{あおやぎ} 青柳 まや 氏

(二松學舎大学・日本体育大学 講師)

奈良時代にまとめられた古事記、日本書紀、風土記などの古代文学には、様々な説話があり、今に伝え継がれています。

本講座では、古事記を対象に、その中に記された伝承をいくつか取り上げて読むことで、背後に隠された古代人の世界観を身近に感じながら、楽しく学びます。

日時：第1回 令和7年7月10日(木) 10:00~11:30
「『古事記』の冒頭を読む」

第2回 令和7年7月17日(木) 10:00~11:30
「イザナキとイザナミの結婚」

会場：海老名市文化会館 3階 351 多目的室



海老名市イメージキャラクター えび~にや

【講師プロフィール】

1985年神奈川県生まれ。2007年相模女子大学学芸学部日本語日本文学科卒業。2017年二松學舎大学大学院文学研究科博士後期課程国文学専攻修了。博士(文学)。現在、二松學舎大学文学部国文学科非常勤講師。専攻は古代日本文学。主に、『古事記』や『日本書紀』など、古代文学に記された系譜や婚姻伝承等について、その伝承が書かれた意図について研究している。

著書『古代日本文学が物語る婚姻・出生伝承』(花鳥社 2020)

主催:海老名市 対象:市内在住・在勤・在学の方 定員:先着 60 人

お申込み:6月16日(月)から電話で学び支援課へ ☎ 046-235-8411(直通)